

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（領域開拓プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

「責任ある研究とイノベーション」の概念と「社会にとっての科学」の理論的実践的深化

研究テーマ名

RR!の新展開のための理論的・実践的研究－教育・評価・政治性に注目して

責任機関

学校法人成城学園

研究実施期間

平成29年10月～平成32年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	標葉 隆馬	成城大学・文芸学部・専任講師
グループリーダー	岡村 麻子	政策研究大学院大学・専門職
分担者	加納 圭	滋賀大学・大学院教育学研究科・准教授
分担者	川本 思心	北海道大学・大学院理学研究院・准教授
分担者	田中 幹人	早稲田大学・大学院政治学研究科・准教授
グループリーダー	八代 嘉美	京都大学・iPS細胞研究所・特任准教授
分担者	佐野 亘	京都大学・大学院人間環境学研究科・教授
分担者	八木 絵香	大阪大学・Coデザインセンター・准教授
分担者	吉澤 剛	大阪大学・大学院医学系研究科・准教授

配分（予定）額

（単位：円）

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
2,925,000	4,972,500	4,095,000	1,170,000

※平成30年度・平成31年度・平成32年度については予定額

研究目的の概要

「責任ある研究・イノベーション (Responsible Research and Innovation: RRI)」を巡る議論は、2010年以降、欧州を中心に急速に拡大しつつある。しかし、RRIの実践とはいかなる形で達成されるのかについては必ずしも明らかではない。そこで本研究では、RRIをめぐる理論的考察と実践的な課題が交差するテーマとして、RRI教育の実践、評価、そしてデュアルユース論争に注目する。これらのテーマを横断的かつ包括的に検討することを通じて、RRIを巡る実践的課題の抽出と理論枠組みの新しい展開を目指す。

研究計画の概要

本研究プロジェクトでは、近年議論の中心となっているRRIを巡る教育と評価の議論を俯瞰的に検討した上で、今後のRRIの議論・実践における課題抽出をまず行う。その作業を通じて、RRIを巡る理論的の現状と課題、評価指標の批判的検討と提案、RRI教育における実践的知見と課題明確化、そしてデュアルユース問題を事例としつつRRI言説が持つ政治性の検討を行う。これらの研究の知見を統合し、ポストRRIの理論枠組みの提案を目指す。